

インド・ネパール料理店、SUGAMの訪問レポート

安土に本格的なインド・ネパール料理のお店が！？

JR安土駅から徒歩10分、加賀団地口交差点近くにある、昨年(09年)9月にオープンしたインド・ネパール料理店、SUGAMについて紹介する。安土といえば、織田信長、安土城と、歴史の町というイメージが強い。また、店の周りの環境も、田んぼや古い民家がある滋賀県の一般的な風景であり、そういった地に本格的なインドカレーの店があるのが意外で面白い。

お店の雰囲気やメニューについて

店内に入ると“ここは本当に安土なのか”と思うほど、非日常的な雰囲気を味わえる。店内の壁にはいたるところにインドのものと思われるポスターが飾られているし、音楽もインドっぽいものが流れている。注文をとりに来てくれたのは、ネパール人のディペースさん。昨年9月に来日したばかりだというのに、日本語はかなり堪能で、注文のやりとりや、その後のインタビューもスムーズにできた。

メニューは、ランチ用のセットと、その他単品メニューに分かれており、ランチは850円のAセット、1050円のBセット、1380円のCセットがあり、Bセット以上ではナンの種類を選ぶことができるし、Cセットではナンとライスのおかわりが自由となる。Aセットでも十分ボリュームはあるが、ガッツリ食べたい人は、タンドリー料理などが付いてくるBやCのセットを頼めば良い。また、ナンのセットだけでなく、オムライスやチキンカレーライスのセット、お子様用のセットなどもある。

筆者らが入店したときはディナーの時間帯だったので、単品メニューを注文したが、カレーと、ライスまたはナンを別々に注文することとなる。メニュー表を見ると、カレーの種類は、チキン、マトン、ベジタブル、キーマ、シーフードなどがあり、ナンもプレーン、バター、チーズ、ガーリック、バジルなどから選べる。カレーの辛さは甘口から激辛まで4段階で指定できる。また、カレー以外のメニューではタンドリーチキンやカバブ、サモサなどがあり、種類は豊富だ。家族やカップルなどの団体用に、グループメニューも用意されている。

まずは食べてみようということで、筆者はスガムスペシャルチキンカレー(850円)とライス(325円)を、相方の林さんはダルカレー(780円)とプレーンナン(350円)を注文した。4段階の辛さのうち、下から2番目の中辛を指定したが、最初口に入れた時は甘みを感じて「？」となるが、そのあとじわじわ辛さがでてきてとても美味しい。ナンにもほのかな甘みがありカレーにとっても合っていた。

ネパール人店員のディペースさん

食事の後に、ネパール人店員のディペースさんにインタビューを行った。ディペースさんは現在 27 歳で、22 歳からの 5 年間はインドで働いていたが、友人である SUGAM のオーナーに、日本で働かないかと誘われ、昨年日本にやってきた。日本での生活についてどう思うか尋ねてみたところ、生活する上で特に問題になっているようなことはないが、日本人はみんな忙しくて大変そうだね、と答えてくれた。休日は近江八幡や京都でショッピングを楽しんだりするそうだ。

日本に来てまだ半年ほどしか経っていないのに、ディペースさんには結構日本語が通じる。また、英語も堪能なので、日本語が通じない場合は英語を使えばコミュニケーションがとれる。そのほか、ネパール語とヒンディー語も話せるので、興味のある方は、お話しされてみてはどうでしょうか。

インド・ネパールレストラン&バー SUGAM
住所：滋賀県近江八幡市安土町上豊浦1104
：0748-46-2197
ランチタイム 11:00~15:00
ディナータイム 17:00~22:00

訪問&文書作成：16-2 井田陽介、19-3 林教行



ネパールとインドの国旗が掲げられている



店内の様子。いろんな絵が貼ってある



スガムスペシャルチキンカレーとライス



ダルカレーとプレーンナン



インタビュー後、3人で記念撮影をしました